



シンポジウム

「丹波の森づくりの新展開に向けて」

～次代のもりびとと共に～

2021年8月9日（月・振替休日）

■シンポジウム

「丹波の森づくりの新展開に向けて」
～次代のもりびとと共に～

■開催趣旨

1988年の「丹波の森宣言」で始まった丹波の森づくりの30周年記念事業（2018）を受けて、現在その一環としてUIJターン者と創る地域の新たな活力を考えるシンポジウムを開催します。具体的には、移住者増大と地域再生に向けた丹波地域でのこれまでの取り組みから、今後の移住スタイルのあり方を次代のもりびとと共に探ります。

■開催日時

2021年8月9日（月・振替休日）
午後1時30分～4時

■開催場所

丹波の森公苑 大ホール

■開催団体

主催：公益財団法人 兵庫丹波の森協会
共催：丹波県民局
丹波篠山市福住地区まちづくり協議会
丹波市神楽自治振興会
後援：丹波篠山市、丹波市

■申し込み・問い合わせ

公益財団法人 兵庫丹波の森協会
TEL & FAX 0795-73-0933
（申し込みは裏面をご覧ください）

■シンポジウムの概要

○開会あいさつ

（公財）兵庫丹波の森協会理事長 酒井 隆明

○シンポジウム趣旨説明

丹波の森公苑長・丹波の森研究所長 角野 幸博

第1部：丹波の森研究所における調査研究の報告

- 地域活動の実態と小規模集落化との係わり
上甫木 昭春（丹波の森研究所）
- 移住者増大に向けた取り組みと課題
衛藤 彬史（兵庫県立人と自然の博物館）
谷川 智穂（神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ）
- 地域環境の魅力と課題
上田 萌子（大阪府立大学）
- 二地域居住の実態と今後の可能性と課題
出町 慎（丹波の森研究所、佐治倶楽部代表）

（休憩：10分）

第2部：これからの移住スタイルについて

- 丹波県民局でのこれからの取り組み
丹波県民局長 今井 良広

○パネルディスカッション

- ・移住者＋地域サポーターの立場から
中川 ミミ（丹波市への移住者）
安達 鷹矢（丹波篠山市への移住者）
- ・地元住民＋地域コーディネーターの立場から
足立 仁（神楽自治振興会）
佐々木 幹夫（福住地区まちづくり協議会）
- ・地域再生の専門家の立場から
出町 慎（丹波の森研究所、丹波市への移住者）
平櫛 武（兵庫県地域再生アドバイザー、ひょうご関係人口案内事務局）
- ・コーディネーター
上甫木 昭春（丹波の森研究所）

○閉会

■申し込み案内

- 申込書に名前、住所、連絡先を記入して、8月5日（木）までに、FAX またはメールでお申し込みください。

FAX：0795-73-0933 メール：mori-kenkyu@tanba-mori.or.jp

- 郵送の場合の申込先（FAX、メールが無理な場合）

〒669-3309 丹波市柏原町柏原 5600

（公財）兵庫丹波の森協会 シンポジウム係

- 当日のご参加も可能です。（できるだけ事前にお申し込みください）

シンポジウム「丹波の森づくりの新展開に向けて」
～次代のもりびとと共に～

申 込 書

FAX：0795-73-0933

メール：mori-kenkyu@tanba-mori.or.jp

- 氏名、住所、連絡先等を記入しお申し込みください（同時参加者は氏名のみ）

代 表 者	氏 名	
	住 所	
	所 属	（自治会、まちづくり協議会など）
	連絡先	（電話番号、メールアドレスなど）
同時参加者	氏 名	
	氏 名	
	氏 名	
	氏 名	
	氏 名	